

クラウドアプリを まるごとバックアップ

 SysCloud



クラウドアプリのデータを 無制限にバックアップ&かんたんリストア

SysCloud (シスクラウド)は社内で導入しているさまざまなクラウドサービスのデータをまるごとクラウド上に容量・期間無制限でバックアップします。戻したいデータはユーザーが自分で簡単にリストアできます。

クラウドサービスは データ保護に責任を負わない!?

事実、多くのSaaSベンダーは利用規約上、データ保護に責任を負いません。突然のデータ損失リスクや障害、コンプライアンス対応には自らクラウドへのデータバックアップが求められる時代です。



クラウドサービスに潜む6大リスク

01

誤操作による削除



誤ってメールやファイルを削除、上書きしてしまった場合でも、バックアップからそのデータのリストアが可能です。

02

悪意のある社内攻撃



過失、セキュリティ設定の不備、またはデータ消去を意図的に試みる「社内攻撃」は深刻な脅威となります。

03

ランサムウェア攻撃



ほとんどのランサムウェア攻撃は、手遅れになるまで気づかれません。万が一の場合も安全なバックアップデータからリストアします。

04

クラウドの障害



クラウドの障害は、一時的でもビジネスに深刻な影響を及ぼします。バックアップデータは、24時間365日安心して利用できるように設計されています。

05

コンプライアンスの問題



コンプライアンス上、データのバックアップを義務付けている企業が増えています。SysCloudは容量・期間無制限でデータをバックアップします。

06

BCP対策



クラウドにバックアップデータがあれば、地震・台風などの自然災害や人的災害が発生した際、事業に関わる被害を最小限にとどめます。

特長

簡単



- 専用の回線、HWなどが不要。事前準備なしでOK
- わずか数ステップでクラウドアプリのバックアップを実行
- わかりやすい直感的なUI
- ユーザー単位でのファイルリストア

安心



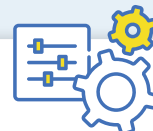
- 日本国内でバックアップデータを保管。セキュリティの懸念を解消
- バックアップデータは期間と容量が無制限
- ランサムウェアや人為的ミスから迅速にリストア
- 日本語での電話、メールサポート対応

低コスト



- 初期投資不要のSaaSモデル
- 利用人数に応じたサブスクリプションモデル
- 複数アプリ対応で個別ソリューション導入コストを削減
- ハードウェア等のインフラ投資が不要

多機能



- 複数のクラウドアプリのデータを一元管理
- ポイントタイムリストア機能
- AIによるバックアップ/リストア機能の強化

バックアップ先はAWS東京リージョン

SysCloud(シスクラウド)は企業の大事なデータのバックアップ先として、AWS東京リージョンを選択。「データの保管先は日本国内に限る」という規定にもお応えしています。バックアップデータ以外に「顧客情報」「アプリ」も全て日本国内で保管・運用されます。



対応するクラウドサービスのアプリ

Google Workspace : Gmail、GoogleDrive、共有ドライブ、カレンダー、連絡先、Google Classroom

Microsoft 365 : Outlook、SharePoint Online、OneDrive、Teams、カレンダー、連絡先

Box / Slack / Salesforce / HubSpot



お問い合わせ、無料トライアルのお申し込みはこちら
<https://junglejapan.com/syscloud/>

Jungle

株式会社 ジャングル